



# 日本初の盲導犬訓練士学校が開校しました

(財)日本盲導犬協会付設盲導犬訓練士学校(横浜市)

視覚に障害のある方々を、安全・快適に誘導する「盲導犬」。十四年度末現在、全国で約千頭が活躍しています。一方で、盲導犬を希望されている方は推定七千八百人いるといわれており、盲導犬の育成は早急の課題となっています。

今回は、一頭でも多くの良質な盲導犬を育てていくために、訓練士を養成する「(財)日本盲導犬協会付設盲導犬訓練士学校」(以下、訓練士学校)の学務長の若月さんに、学校生活について伺いました。

## 盲導犬を求める多くの方のために

訓練士学校は本年四月に、横浜市港北区の(財)日本盲導犬協会神奈川県訓練センター内に誕生しました。

「これまでは、訓練士になるには、盲導犬訓練士施設に職員として就職し、実務経験を積みながら知識を習得していくほかありませんでした。しかし、全国に九カ所ある訓練施設の求人だけでは多くないため、熱意がある方であつてもなかなか訓練士になることができませんでした。また、就職した

場合であつても、日々の業務や犬の世話に時間が割かれてしまつて、ユーザーである視覚に障害のある方を理解するための知識を習得する機会が得られにくいという問題がありました。その反省を生



希望も新たに訓練士への道を歩みはじめた10名の学生と関係者の皆さん

かして訓練士学校では、犬に関する知識やトレーニング方法だけでなく、障害者福祉への理解や社会福祉の政策など幅広い分野を体系的に学習するとともに、施設見学や視覚に障害のある方々のリハビリの現場などでの実習を行い、育

成した盲導犬がどんな人に、どのように役立っていくのかを学べるようにしています」と若月さん。

訓練士学校では、基礎的な知識や技術を学ぶ「基礎科」で二年間、のち一年間の「専修科」を経て、協会が認定する「盲導犬訓練士」の資格を得ることができま

す。「本年度の学生募集には、わずか一カ月という短い募集期間だったにも関わらず、百九十名を超える応募があり関心の高さを感じさせられると同時に、その期待に応えられるよう、合格した十名の学生とともに良い学校づくりをしていかなければと感じています。視覚障害者福祉を向上させていくために盲導犬を育成していくことが、私たちの責務だということを忘れずに、ユーザーの気持ちに添うことができ、「この人が育てた盲導犬が欲しい」と言ってもらえるような訓練士になって欲しい」と抱負を語ってくださいました。

十七年度の学生募集は、本年九月頃から、協会ホームページ等でご案内する予定とのことです。

(企画課)

(財)日本盲導犬協会付設盲導犬訓練士学校  
 ☎ 045-590-11599  
 FAX 045-590-11599  
 URL <http://www.moudouken.net/>

## — 社会福祉施設の設計監理 —

株式会社 安江設計研究所  
 YASUE & ASSOCIATES' Inc.

東京都港区高輪2-19-17-808  
 TEL 03(3449)1771(代) / FAX 03(3449)1772  
 E-mail: BCH12011@nifty.com



入所更生施設 (藤沢市)



新築・増築・改修等お気軽にご相談ください